

孤独・孤立対策 官民連携プラットフォーム 会員募集中

内閣官房では、孤独・孤立に関する多様なNPO等支援組織間の連携及び官民連携を促進することにより、コロナ禍で顕在化した孤独・孤立の問題に継続して対応していくことを目的に「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」を設置いたしました。

趣旨にご賛同いただける皆様のご入会を心からお待ちしております。

プラットフォームに関する詳細な内容や入会方法については、こちらのウェブサイトをご覧ください。孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム→

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodoku_koritsu_platform/index.html

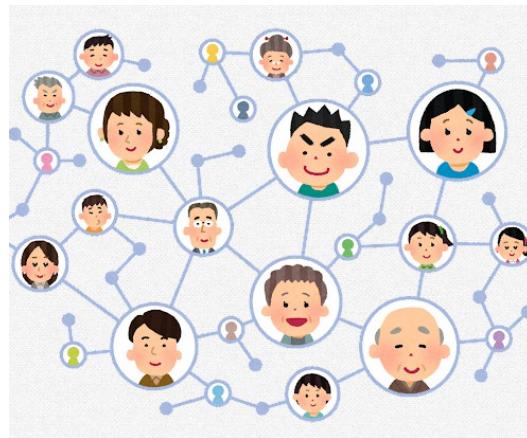
※ご入会に当たっては、当プラットフォーム内の入会審査がございますので、予めご承知置き下さい。

孤独・孤立対策官民連携 プラットフォームに登録するメリット

1 繋がる

望まない孤独・孤立となる方が増えるなか、NPO等支援組織が個々では対応することが難しい状況になっております。顕在化、深刻化する孤独・孤立の問題に社会全体で向き合い、多様な悩みを抱える方々に手を差し伸べるためにには、人と人、特に支援者同士のつながりを築き上げていくことが不可欠です。

本プラットフォームでは、社会福祉協議会をはじめとした社会福祉法人、NPO等支援組織、孤独・孤立対策に関心が高い地方公共団体などの皆様と連携を進めています。



2 学べる・提案できる

プラットフォームでは、分科会や現場課題ワークショップなどを通じて、孤独・孤立対策に関する現状把握を行い、課題の解決に向けた論点整理や方策を検討していきます。



3 知る・知らせる

各府省庁のNPO等支援組織に対する支援情報や会員が主催するイベント等の情報をメールマガジンやSNS等で受信・発信ができます。

